

2018 後期講義の評価

1. 講義の内容

とても良かった 12 良かった 13 普通 1 悪かった 0 とても悪かった 0

良い点

- 16 実際に商品を企画・開発を自分で考え、リアルに体験することが良かった。
- 9 外部講師の方からの意見が聞けた点
- 8 実際に現地で体験するのは良かった。
- 5 富山の事を知れてよかった。もっと詳しく知りたい。
- 2 企業側の目線に立って物を売ることについての難しさ、楽しさを知ることが出来た。
 - 活気的で面白い良い授業でした。
 - 全員が順番にプレゼンして参加者に質問を頂くという形式が良かった。

悪い点

- 4 成果物を出すにあたり、コンセプトは最初に述べておくべき
- 3 途中から役割や内容が曖昧になって行った。
- 3 時間の関係もあり、商品名やパッケージを工夫できなかった。
- 2 こんなに講師の方が来るような大規模な授業だと思わなかった。(シラバスへの記入)
- 2 コストなど実際のデータを用いた分析があればもっと良い。
 - いろんな地域や製法などの知識を増やす時間がなかった。(知識を増やす時間を作る)
 - リブラン 1 社だと、アイデアを出すときに商品の幅が狭かった。
 - 声が小さかったかなと思った。(もっと大きな声で発表すべき)

2. 講義の運営方法

とても良かった 9 良かった 11 普通 6 悪かった 0 とても悪かった 0

良い点

- 6 知らない人と班に分けて話を進めるのはコミュニケーション力が高まり良かった。
- 4 レジメやスライドで回ごとのテーマがはっきりしていた。
- 2 出席の「○」を付けるプリントやメールでの連絡など、管理がしっかりしていた。
 - グループワークをするにあたり、遅刻者に対する原点は効果的

悪い点

- 7 授業時間を超えてしまう点。
- 4 全員に意見を発言させれば活発とした講義になる。(毎回発表者を指定すべき)
- 4 発表の準備や練習の時間が欲しかった。(発表の練習の時間を作る。)
- 2 休んだ人と出席した人の理解に差があり進行を阻害(休んでいる人への措置)
 - 商品が出来上がるのがギリギリだった。(ひとつ前の講義で商品完成)
 - パワーポイントを分業制にするために、発表前の授業は端末室を借りれたら良い。
 - 班員同士の連携がうまく取れていなかった。(全員でパワーポイントを作り発表する)
 - 出席に関して「発表に来ればよい」というスタイルが変わればよい。(賞状を全員に)
 - 課外授業は予定が合わず参加できなかった。(時間の中で進行、予定を最初に提示)
 - 事前に菓膳団子の盛付を済ませておけばよかった。(学生を早く集合させるべき)

3. 2019 講義インバウンドについて

- 6 インバウンドが増加しているので、とても良いと思います。
- 3 アジア系の方を特に想定し、ターゲット層として捉えておくとも良いかも知れない。
- 3 富山の良さを外国人向けの持ち帰りやすいお土産にする。和食や衣食住も商品化。
- 3 消費額、注目する観光地など実際のデータ、数値を扱ったりすると良い。
- 2 本当の外国人や海外の人からの需要を空港などで実際に調査すると良い。
 - 外国人講師を招いて実体験を話してもらおうと具体的なアイデアが出しやすくなる。
 - 外国人にアンケートを取るなど、何が求められているのかを理解すると良いと思う。
 - ヨーロッパやアメリカなどもっとターゲットを広げて行かなければならない。
 - 宣伝、広告を外国語で行う事と、視覚的にインパクトある商品を開発できたら良い。

4. その他

- 9 お菓子を作ったりいろいろな場所に行く体験型授業は楽しかったです。
- 3 多くの人の協力を得る事の必要性を感じる事が出来ました。
 - 企画マーケティングが好きだと気付く事が出来た。
 - 県外の人と富山の良さを話し合う良い経験になった。
 - 自分たちで商品を考えて、それを実際に形にすることの大変さを感じた。
 - 4単位の授業になれば **Happy!**
 - 私達が商品化したものが売り上げや富山の認知度に繋がれば良いなと思いました。
 - 想像以上のスケールで驚いた。

5. 2019 講義での改善

- 各回の内容、目的を明確化
- 外部の専門家による講義を継続
- メールアドレスを確認し、事前事後に必要な連絡を行う。
- 外人講師の講義や留学生の参加
- 実際のデータを活用する。
- 時間内に必ず終わる。時間以上になる授業や課外授業は最初に提示する。
- 評価点数を明確化し告知。欠席△4、事前申告欠席&出席カード提出△2、発言+2
- 出席簿を工夫し、上記を記載する。
- 3回目でグループに分け、担当（司会、初期、発表）を順番に行う。
- 最終回は全員で発表。発表部分の資料は各自が作成。

以上